

ぐんま 商工連

平成29年11月
第491号

U R L ◆<http://www.gcis.or.jp>
e-mail ◆kenren@gcis.or.jp
発行所 ◆群馬県商工会連合会
前橋市関根町三丁目8番地の1
Tel.027-231-9779(代)
発行者 ◆高橋基治

Gunma Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry



【道の駅 みょうぎ】



【道の駅 玉村宿】



【道の駅 川場田園プラザ】



【道の駅 よしおか温泉】

道の駅キャラバン2017 県内4か所の道の駅で好評開催!!

目次

■商工会長会議・研修会開催	2
■サポーターズミーティング 2017	3
■青年部関東ブロック大会、青年部野球大会、 群馬県商工会女性部長会議	4
■第6回商工会青年部グルメグランプリ開催予告、 ビジネス商談会 2017 サプライヤー・バイヤー募集	5
■経営革新計画事例紹介	6
■小規模事業者持続化補助金活用事例のご紹介	7
■菅田先生のコラム	8

9月号でご紹介いたしました「美味しい群馬再発見!道の駅キャラバン2017」は、皆様のご好評をいただき、10月に開催した4か所は盛況に終わりました。道の駅みょうぎから始まり、道の駅玉村宿、道の駅川場田園プラザ、道の駅よしおか温泉では、各地からたくさんの来場者が訪れ、群馬県ならではの食材を使用した安心安全・おいしいグルメを楽しんで頂く事ができました。

会場に足を運んでいただいた方には、大変ありがとうございました。今後もイベントのご案内は各商工会のパンフレット等をご確認ください。

商工会長会議・研修会開催

商工会改革「ぐんま商工会2020」今後の取り組みを決議

会 議

群馬県商工会連合会（高橋基治会長）は、平成29年9月26日（火）に渋川市伊香保町において商工会長会議・商工会長研修会を開催しました。

商工会長会議では、商工会改革「ぐんま商工会2020」今後の取り組みを中心議題として協議が行われました。

商工会改革2020検証・検討委員会の石川委員長は「今まで毎年県内で500人近い会員の減少が続いたが、今年の第1四半期は20年ぶりに54人の会員の増強が図れた」と報告を行いました。

高橋県連会長が議長となり、今後の会員増強や経営支援の取り組み策として、次の2項目が決議されました。



【商工会長会議開催風景】

商工会長会議での「ぐんま商工会2020」に関する決議事項

- ①「特効薬はないが、今後も地道な会員増強活動を継続して行う」
- ②「商工会職員の業務の時間配分について実態調査を行う」

次の事項についても報告及び決議が行われました。

- ・平成28年度持続化補助金の指導員1人あたりの採択件数は群馬県が全国第1位
採択件数は8.5件、全国平均4.5件の2倍近い
- ・職員の増員により商工会連合会から商工会へ業務支援の充実が図れるようになった
- ・全国的に職員の不祥事もあるが、群馬県は対応策を実施し、不祥事防止に努める
- ・来年度の予算要望は、事業承継支援、産休・育休対策などを中心に行う

研 修 会

引き続き、商工会長研修会が開催され、会員増強運動の取り組みに成果があった2人の商工会長より事例紹介が行われました。

富岡市妙義商工会の岩井幸夫会長からは「自ら職員と同行」、「地域マップ作成をきっかけに」行った取り組みが紹介されました。

続いて、玉村町商工会の原竹雄会長からは「創業相談からの勧誘」、「建設業1人親方労災加入の際に推進」、「役員で加入増強運動を実施」などの取り組みが紹介されました。

その後、県連経営支援課の橋本課長が「経営発達支援計画認定と補助事業の活用事例について」の説明を行いました。

会員増強の取り組み事例は、情報共有ができた事で、今後の会員増強に成果が期待されます。



〔富岡市妙義商工会 岩井会長〕



〔玉村町商工会 原会長〕

サポーターズミーティング2017 小規模事業者持続化補助金部門で表彰

去る9月11日(月)、群馬県産業技術センターにおいて群馬県主催による「サポーターズミーティング2017・群馬県創業支援ネットワーク連絡会」が開催され、多くの中小企業サポーターが参加する中、小規模事業者持続化補助金部門で採択件数最多のみなかみ町商工会、会員利用率最多の上野村商工会、指導員1人当たりの採択件数最多の片品村商工会が、西村産業政策課長より表彰されました。

表彰式後の支援機関による事例発表においては、支援機関部門で板倉町商工会の莊いず美経営指導員が「店舗改装による来店客の固定化及び販路拡大」をテーマに、創業支援部門で高崎市群馬商工会の岩井慎一郎経営指導員が「美容室の独立開業支援」をテーマに、その支援内容と成果報告について発表を行いました。



【左から表彰された片品村、上野村、みなかみ町商工会】



【事例発表を行った莊経営指導員(左)と岩井経営指導員(右)】

事業主の皆様へ公正な採用選考を！

『公正な採用選考』を行う基本は

- ・応募者に広く門戸を開くこと
 - ・本人の持つ適性・能力以外のことを採用基準にしないこと
- にあります。

事業主の皆様におかれては、特に就職差別につながる恐れのある下記の事項について、絶対に情報を収集することのないよう留意し、公正な採用選考への取り組みをお願いします。

1. 本人に責任のない事項

- ①本籍・出生地に関すること
- ②家族に関すること(職業、続柄、健康、地位、学歴、収入、資産など)
- ③住宅状況に関すること(間取り、部屋数、住宅の種類、近郊の施設など)
- ④生活環境・家庭環境などに関すること

2. 本来自由であるべき事項

- ①宗教に関すること
- ②支持政党に関すること
- ③人生観、生活信条に関すること
- ④尊敬する人物に関すること
- ⑤思想に関すること
- ⑥労働組合・学生運動など社会運動に関すること
- ⑦購読新聞・雑誌・愛読書などに関すること

3. その他の事項

- ①身元調査などの実施
- ②全国高等学校統一応募用紙・JIS規格履歴書にない事項を含んだ応募社用紙の使用
- ③特に必要な場合を除く、採用選考時の健康診断の実施

群馬県最低賃金が改正されました

群馬県最低賃金は時間額

783円

平成29年10月7日より改正

必ずチェック
最低賃金
使用者も
労働者も

詳しくは、群馬労働局労働基準部賃金室(☎027-896-4737)又は群馬県内の労働基準監督署へお問い合わせください。
群馬労働局URL: <http://gunma-roudoukyoku.site.mhlw.go.jp/>

関東ブロック商工会青年部主張大会・顕彰発表開催

9月6日(水)・7日(木)に、神奈川県厚木市レンブラントホテル厚木にて、関東ブロック商工会青年部連絡協議会の前期大会が開催されました。

1日目の主張大会では、本県を代表し千代田町商工会青年部の斉藤裕明さんが「青年部活動に参加して～私にとっての商工会青年部～」をテーマに発表しました。なお、最優秀賞は栃木県佐野市あそ商工会の松林真弓さんが選出されました。

2日目の顕彰では人づくり部門にみどり市商工会の高松睦さん、ネットワークづくり部門にはしづかわ商工会の町田純さん、まちづくり部門では川場村商工会が表彰されました。

2日間を通し、他県の青年部・青年部員たちによる優れた取り組みや活動に触れることができた大会となりました。

県青連第50回野球大会群馬伊勢崎商工会青年部が優勝!

県青連(田熊祐介会長)は、今年で50回目を迎える県青連野球大会を開催しました。8月23日(水)に第1回・2回戦を実施し、勝者による準決勝、決勝を10月3日(火)高崎市城南野球場で行いました。

準決勝第1試合では長野原町商工会青年部と東部混成チームが対戦し2-4で東部混成チームが勝利をおさめました。第2試合ではしづかわ商工会青年部と群馬伊勢崎商工会青年部が対戦し、0-7で群馬伊勢崎商工会青年部が勝利しました。決勝戦では群馬伊勢崎商工会青年部が東部混成チームを13-0で下し優勝を勝ち取りました。



【表彰状を授与する西村県産業政策課長】

平成29年度群馬県商工会女性部長会議

平成29年度群馬県商工会女性部長会議が8月24日(木)に沼田市老神温泉で開催され、県内商工会女性部長34名が参加しました。

年々減少する女性部員数に歯止めをかけ、組織力を向上させることを目的に、「商工会の上手な活用法」と題し、「補助金活用編」と「専門家活用編」の二部構成で、県内商工会女性部長の中でも特に活躍されている8名と、伴走支援を行う職員8名による事例発表を実施しました。コーディネーターには(株)群馬マーケティングセンターの沼澤氏をお招きし、参加者にとって改めて、商工会の魅力や活用法を認識していただく素晴らしい機会となりました。今後も女性部事業所における補助金や専門家派遣等の制度の活用方法を積極的に紹介する事で、商工会女性部の魅力向上を図っていきます。



【補助金活用編の事例発表】

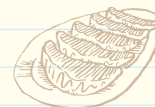
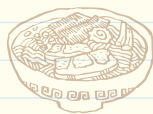


【専門家活用編の事例発表】

第6回商工会青年部グルメグランプリ開催予告

12月3日(日)高崎市もてなし広場にて第6回を迎える商工会青年部グルメグランプリ
～G☆STAR☆FOODS～を開催いたします。

今年も県内すべての商工会青年部が創意工夫を凝らしたメニューで
来場者の皆さんをお迎えします。ぜひご来場ください。



日時: 12月3日(日) 10時～15時

場所: 高崎市もてなし広場(高崎市高松町1番地)

美味しい群馬再発見!

ビジネス商談会2017 サプライヤー(売り手)・バイヤー募集について

商工会地域では、魅力ある地場産品や加工食品が数多く作られています。近年は消費者ニーズや流通形態の多様化等により、新たな需要の掘り起こしが求められております。そこで、販路拡大に挑戦する事業者のための個別商談や多様な事業者との意見交換の場を設け、商取引の拡大と地場産品の利用推進を図るため、「美味しい群馬再発見!ビジネス商談会2017」を開催します。

開催日

平成29年12月6日(水) 商談会13:00～17:00
情報交換会17:00～19:00

会場

ホテルラシーネ新前橋(前橋市古市町1丁目35-1)
3階コンベンションホール

募集対象

<サプライヤー(売り手)事業者>

群馬県内で製造、生産された加工品や地場産品の販路拡大や新商品開発に取り組む商工会地域の食品製造業者、6次産業化に取り組む生産者、農業法人、農産加工業者等で、FCPシートの提出が可能な事業者。FCPシートが未作成の場合は支援を行います。

<バイヤー事業者>

群馬県内の魅力ある加工品やこだわりのある地場産品等に関心のある事業者(スーパー、小売、食品卸、ホテル・旅館、飲食店、道の駅等)。

事業主のみなさまへ

労働保険の加入手続きはお済みですか
11月は労働保険適用促進強化期間です

労働者を一人でも雇用する事業主は、法人・個人を問わず労働保険の加入が義務付けられており、事業主は加入手続きを行わなければなりません。

厚生労働省では、11月1日から30日までを「労働保険適用促進強化期間」と定め、全国において集中的に労働保険(労災保険・雇用保険の総称)の加入促進活動を展開しております。

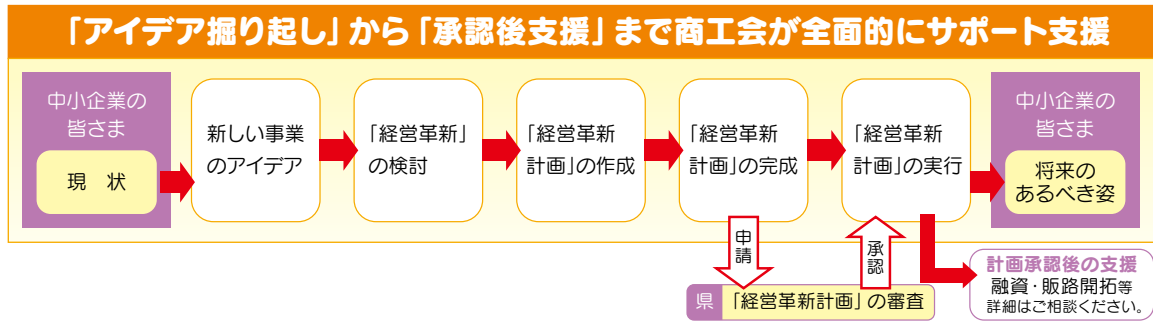
加入手続き及び加入に関するお問い合わせは、群馬労働局総務部労働保険徴収室、最寄りの労働基準監督署・公共職業安定所(ハローワーク)までお願いいたします。

群馬労働局総務部労働保険徴収室 TEL:027-896-4734

経営革新計画とは？

経営革新計画とは、事業者が「新たな取り組み」を行う事により経営の相当程度の向上を図る3～5年の計画の事です。中小企業新事業活動促進法に基づく制度で、承認されると、県の制度融資や政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例等の支援措置が受けられます。またマスコミ紹介等、知名度・信用度向上のチャンスにもなります。

と、県の制度融資や政府系金融機関の低利融資、信用保証の特例等の支援措置が受けられます。またマスコミ紹介等、知名度・信用度向上のチャンスにもなります。



経営革新計画事例紹介① 食事療法・地形療法を採り入れたヘルスツーリズム展開

ペンションすこやか (婦恋村商工会)

【会社概要】

平成26年9月、吾妻郡婦恋村にて健康をテーマとしたペンションを開業。安心できる食材を使った和食コースのほか、食事療法も提供するヘルスツーリズムを実践するペンションを運営しています。

【業種・従業員数・代表者】

業種：宿泊業、従業員数：1名、代表者：山岸真弓

【経営革新計画の内容】

浅間高原の豊かな自然環境を活用し、日常のストレス社会から非日常での癒しの空間を提供するとともに、水や調味料にもこだわった無添加和食コースを提供している。さらに、癌をはじめとする慢性病の食事療法で約50年の実績をもつ自然医学に基づいた「デトックスメニュー」や「食事療法コース」のほか、地形療法として運動も取り入れたヘルスツーリズムを展開し、首都圏を中心とする健康志向の中老年や食の安全を求めるご家族連れの方々へ、健康増進に役立つ旅行形態を提供していく。

【事業の効果】

- ・当社周辺には数多くの宿泊施設があるが、創業間もない当社にとって競合他社にはない特長を明確化する事ができた。
- ・経営革新計画の承認を受けた事で、外交等の営業活動において相手先の信用力が高まったと感じている。
- ・顧客開拓における営業面での課題が明確になり、今後の個人客・法人客の開拓に向けた営業活動強化の方向性が明確になった。



経営革新計画事例紹介② 洋ラン室内インテリア「ポトルドオーキッド軽井沢」展開

北軽ガーデン (長野原町商工会)

【会社概要】

長野原町北軽井沢にて、平成8年から洋ランを中心に花卉製造販売を行う事業者。洋ランの栽培技術は高く、国内洋らん展示会でも高い評価を受けている。

【業種・従業員数・代表者】

業種：花卉製造販売業、従業員数：3名、代表者：榊原徹

【経営革新計画の内容】

「洋ランのルームインテリア新商品の開発と販売展開」として、新商品「ポトルドオーキッド軽井沢」を開発・販売。この新商品は、洋ランをガラス瓶の中で育てる「気軽に飾れる“生きたインテリア”」であり、社内での一貫生産体制整備とオリジナルブランドを確立する事で、従来の愛好家以外のライトな一般顧客層の開拓を行った。

【事業の効果】

- ・気軽にインテリアとして洋らんを楽しむ新商品「ポトルドオーキッド軽井沢」を開発した事で、当社の栽培技術や商品開発力を業界内外に示す事ができた。
- ・サンシャインシティ世界のらん展2017出展など、国内の洋ラン展示会に参加する事で、新商品「ポトルドオーキッド軽井沢」の知名度向上を図る事ができた。
- ・東京・神奈川のフラワーショップやオンラインショップでの取扱が開始される等、新たな需要拡大・販路開拓を行う事ができ、一部愛好家のみを支えられていた当社が20～40歳代を中心とした女性層（ライトユーザー層）の顧客開拓を図る事ができた。



小規模事業者持続化補助金活用事例のご紹介

研究開発室の設置により新商品開発を実現。売上20%増を達成！

株式会社大利根漬（高崎市榛名商工会）

【会社概要】

昭和62年1月創業。東日本で一番の梅産地である群馬県榛名山麓に位置し、梅を主とした漬物製造業を営んでいる。

【業種・従業員数・代表者】

業種：食品製造業（漬物製造業） 従業員数：17名 代表者：富澤健一

【事業内容】

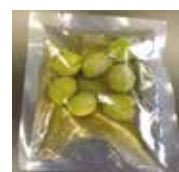
- ▶ 現行組織に「商品開発部」を新たに設け、新商品開発に着手し易い体制を整えた。（平成29年8月22日発足）
- ▶ 商品開発室（研究室）の新設工事を実施した。
- ▶ 新商品開発に向け、商品保存試験、各種分析業務を実施。新規業界、取引先へ新たな提案を実施した。

【事業効果】

- ▶ 商品開発部に1名新規雇用し、開発業務に従事させた。商品開発室で3件の商品試作を試み、保存試験も実施。調味料業界1社、菓子業界1社、百貨店1社に提案した。さらに、商品開発部の設置と商品開発室という環境が整備されたことで、社員のモチベーションアップに繋がった。
- ▶ 「カリカリ食感を訴求した極小刻み梅による新調味料の開発と生産」で平成29年6月経営革新計画承認。

【事業者の感想】

- ▶ 取引のなかった業界（調味料業界、菓子業界など）へ商品が流通できた。
- ▶ 年間500万円以上売れる商品が5品目育ち、売上は前年比119%を達成。



HPのリニューアルとパンフレットの作成・配布で新たな顧客を獲得！

有限会社青木旅館（富士見商工会）

【会社概要】

明治8年に創業。赤城山にて旅館業（本館・別館あり）の他、食堂・売店・ポート・釣具レンタル業も営んでいる。

【業種・従業員数・代表者】

業種：宿泊業 従業員数：8名 代表者：青木 泰孝

【事業内容】

- ▶ 施設や料理、周辺観光等の情報を豊富に提供できるようHPをリニューアルした。
- ▶ 旅館の歴史や昭和レトロな雰囲気伝える独自パンフレットを作成・配布した。

【事業効果】

- ▶ HPリニューアル、パンフレット配布により、宿泊客が増加し月商が前年同月比約10%の増加となった。
- ▶ HPのリニューアルにより、口コミでは伝えきれない赤城山の自然や旅館施設等について詳細な情報を提供できるようになったため、問い合わせが増えた。
- ▶ 一度来た顧客の口コミにより、ツアー客数が前年比より約30%程増加した。

【事業者の感想】

- ▶ この補助事業のおかげで積極的に、販路開拓を行うことができた。
- ▶ 情報発信だけでなく、顧客のニーズについて常に意識するようになった。



ポイント

40

経営column



【自己紹介】

すげ た ひろ ゆき
氏 名 菅田 洋之



資 格 中小企業診断士

専門分野 マーケティング 加工食品の新商品開発支援

躍進する企業には新商品開発がある

今回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、農商工連携につきまして説明させていただきます。

農商工連携とは、「農林漁業者と商工業者等が通常の商取引関係を越えて協力し、お互いの強みを活かして売れる新商品・新サービスの開発、生産等を行い、需要の開拓を行うこと」です。「農商工連携」に取り組もうとする方々の事業計画を国が認定し、認定された計画に基づいて事業を実施する方々を各種支援策でサポートするものです。

<p>対象者</p>	<p>下記に取り組む中小企業者と農林漁業者(共同)が対象です。 (1)新商品の開発、生産又は需要の開拓 (2)新サービスの開発、提供又は需要の開拓</p>
<p>認定要件</p>	<p>事業計画について国の認定を受けるための要件は下記のとおりです。 (1)農林漁業者と中小企業者が有機的に連携して実施する事業であること (2)農林漁業者及び中小企業者のそれぞれの経営資源を有効に活用したものであること (3)新商品・新サービスの開発、生産等若しくは需要の開拓を行うものであること (4)農林漁業者の経営の改善かつ中小企業者の経営の向上が実現すること</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>農林漁業者</p>  <p>・未利用資源を活用したい ・高付加価値化をしたい ・ブランド化したい ・作業の効率化を図りたい</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>農商工連携</p> <p>【新商品開発事業】 ・新商品や新技術の開発 ・新たなサービスの提供 ・試作品の開発 ・市場調査、展示会出展</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>商工業者</p>  <p>・新商品を開発したい ・新たな素材を探したい ・経営改善を図りたい ・他社との差別化を図りたい</p> </div> </div>
<p>認定後の支援策</p>	<p>農商工等連携促進法に基づいて、中小企業者と農林漁業者が連携して新商品・新サービスの開発等を行う「農商工等連携事業計画」を作成し、認定を受けると、補助金、融資等の各種支援策をご利用になれます。</p> <p>(1)補助金(ふるさと名物応援事業) 補助上限:500万円、1,000万円(機械化・IT事業)、補助率2/3以内(1,2回目)、1/2以内(3~5回目)。 試作品開発、展示会出展等に係る費用の一部を補助します。</p> <p>(2)マーケティング等の専門家による支援 事業計画作成から試作品開発、販路開拓まで専門家による一貫した支援が受けられます。</p> <p>(3)政府系金融機関による融資制度等 設備資金及び長期運転資金について、政府系金融機関が優遇金利で融資を行います。</p> <p>(4)信用保証の特例 普通保証2億円、無担保保証8,000万円、特別小口保証1,250万円、流動資産担保融資保証2億円に加えて、それぞれ別枠で同額の保証を受けることができます。</p> <p>(5)食品流通改善促進機構による債務保証等 食品関係の事業を行う場合は、必要な資金の借り入れに対し債務保証等を受けられます。食品の製造等の事業を行う中小企業者が金融機関から融資を受ける際、食品流通構造改善促進機構が債務保証等をする制度で、食品の製造等の事業を行う中小企業者は、当該認定事業に必要な資金の借り入れに係る債務の保証等を受けることができます。</p>

今回の「躍進する企業には新商品開発がある」では、異分野連携新事業分野開拓計画について説明させていただきます。

コラムに記載の内容、およびそれ以外中小企業経営に
 関してのご相談、ご質問がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ先:群馬県商工会連合会経営支援課
 TEL:027-231-9779